

オフショアチームで  
いきなりスクラムマスターを  
やることになった

JBUG広島 #13  
ぺんた (@plageoj)

オフショアチームでいきなりスクラムマスターをやることになった

# 2023年4月、ついに就職しました

B2B の Web アプリケーションの保守運用をやっています。

オフショアチームでいきなりスクラムマスターをやることになった

3ヶ月後

## 2023年7月、いきなりスクラムマスターに

`` < スクラムマスターやってみない？

`` < やります！

**帰宅して Atlassian のブログを読みまくる毎日！**

## 当初の課題感

- プロダクトオーナーが忙しすぎ  
優先度の設定が間に合わず、単一障害点に
- サイレントリリース問題  
カスタマーサクセスが知らない機能がいつの間にか  
リリースされている
- ベトナムチームが自発的に始めた改善タスクが  
管理不能に

オフショアチームでいきなりスクラムマスターをやることになった

Keep your issues up to date!

## 2023年10月、Notion から Backlog へ移行

- 検索が残念だった
- 数千のチケットを捌ききれない
  - 定期的にプロジェクトボードを分割していた
  - そして行方不明になる課題
- 強力なスタイリング  
だがプロジェクト管理には必要なかった
- スペルチェックが効かない

# プロジェクトを分離

プロジェクト	用途
リクエストボード	開発要望、不具合報告
開発ボード	開発・調査タスク

- 開発ボードは親子課題を活用
- 開発ボードに向こう3週間をこえるタスクを積まない  
(ようにしたい)



## ベトナムメンバーから

- フィルタ機能が強力でいい
- 期日超過の課題が燃えるのが分かりやすい 🔥
  - 期限日の更新は理由をコメントするルールに

===

- GitHub 連携がほしい

## 当初の課題感がどうなったか

- プロダクトオーナーが忙しすぎ  
→ バグ対応と開発要望を分離。実時間を計測。
- サイレントリリース問題  
→ スプリントレビューの運用を頑張る
- ベトナムチームが自発的に始めた改善タスクが  
管理不能に  
→ どうすんの??

## まとめ

- 課題を最新に保つ
- 不確定性を抑え込む
- 真っ白課題とどう戦うか？

次回：ベトナムに行ってきた